

100億宣言



NISHINIHON KS
株式会社西日本ケイエス



○本社所在地：熊本県熊本市南区
○事業概要：太陽光発電所の開発・EPC、
系統用蓄電所の開発、農業、リゾート事業
○常時使用する従業員：35名
(2026年3月時点)
○現在の売上高：14億円
(2026年3月期)
○法人番号：2330001003628
○Web：https://www.ks-west.com

株式会社西日本ケイエス（再生可能エネルギー事業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
栗崎 敬大

技術とサービスで持続可能な社会を構築する

西日本ケイエスは、再生可能エネルギー（EPC・発電所運営）をはじめ、農業やリゾート事業などを通じて熊本の地域課題解決に取り組んでいます。
放棄地や空室テナントの利活用、農業の継承、地域雇用の創出など、時代の空白地帯にある資源を再定義し、ビジネスの力で課題を解決することが私たちの使命です。
複合的な事業成長を通じて売上高100億円を達成し、地域社会から「なくてはならない」と必要とされ続ける持続可能な企業へと進化してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年に売上高100億円を達成する。
再生可能エネルギーのEPC事業、農業やリゾート事業など地域特性を活かした事業を推進。2026年の売上高14億円から年率約22%の成長を目指す。



課題

- ・農業・リゾート等の新規領域における事業運営ノウハウ（栽培技術、施設運営、集客）の獲得
- ・放棄地・空室テナント等の掘り起こしと、地権者・自治体との権利調整・合意形成に要する時間とコスト
- ・複数事業を同時に展開するための経営管理体制の整備と、事業別採算の可視化
- ・特定顧客への売上依存の低減と顧客基盤の複線化
- ・地域雇用の創出と農業の継承を担う人材の確保・育成・定着（処遇改善を含む）
- ・先行投資型の事業モデルに対応する資金調達力の強化と、外部環境変化（資材・人件費上昇）への対応

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・再生可能エネルギー事業：既存主要顧客向け発電所の継続受注と新規顧客への開発スキーム横展開に加え、EPCから発電所運営（O&M・自社保有）まで手掛け、ストック型収益を積み上げる
- ・放棄地・空室テナント等の未活用資産を再定義し、用地取得から許認可・設計・施工・運営まで一貫対応できる強みを活かして事業化する
- ・農業事業：耕作放棄地を活用した生産に取り組み、担い手の減少が進む地域で農業の継承を進めながら、生産から販売までの収益モデルを確立する
- ・リゾート事業：地域資源を活かした施設の再生・運営により、交流人口の拡大と地域雇用の創出につなげる
- ・複合的な事業成長：3事業を並行して育て、事業別に初期段階から採算を精査し、高収益案件へ選別投資することで100億円への成長軌道へ移行する

実施体制

- ・100億宣言を経営直轄で推進し、事業別に受注見込・案件進捗・資金繰り・採算を確認
- ・再生可能エネルギー（開発・EPC・発電所運営）、農業、リゾートの3事業と管理部門で分担し、事業ごとに責任者を配置
- ・放棄地・空室テナント等の情報は自治体、地元金融機関、不動産事業者との連携で収集し、地域課題解決型の案件形成につなげる
- ・農業は外部専門家と連携して栽培技術の標準化を進める
- ・熊本を拠点に担い手を育成、処遇改善（賃金水準の引上げ）と連動させる
- ・金融機関、投資家、機器メーカー、協会会社との連携を強化し、先行投資に必要な資金を安定的に確保

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです